

- 団地再編 住みよいまちへ 2013 -
『 L E A F L E T : 091 ~ 138 』

戦略的研究基盤 団地再編プロジェクト

KS
DP 関西大学
戦略的研究基盤
団地再編叢書
-Re-DANCHI booklet-

VOL. 06

はじめに

わが国の公的集合住宅団地は、人口拡大・都市化の時代に大量に建設されました。そこでは、住宅の老朽化や設備の陳腐化などの物理的な問題のみならず、高齢化率の上昇やコミュニティの弱体化などの社会的問題をも抱えています。その数は、公営住宅で約219万戸、UR都市機構賃貸住宅で約77万戸にもものぼり、再生・更新のみならず維持自体も困難を極めています。さらに人口減少時代を迎え、団地の縮退や住宅以外の機能の導入など、住宅地そのものの再生(=再編)が重大な課題となっています。

関西大学戦略基盤団地再編プロジェクトは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の採択を受けた、平成23年度から5年間にわたる技術開発研究プロジェクトです。本プロジェクトでは、集合住宅団地を、住宅および環境ストックの活用を図りつつ住民が守り育て自立的に更新していけるような“まち”に再編する技術(=団地構造の修復型再編技術)及び、それらの事業を展開する手法技術を開発し実践に活かすことを目的として、特に、大規模公的集合住宅団地の修復型再編手法に関する技術開発研究を行っています。

本プロジェクトでは、現在、具体の団地を対象とした再編技術提案などを行っていますが、関連して行っている講演会・レクチュアシリーズ、事例調査等の活動成果を、簡潔にわかりやすくお読みいただける団地再編リーフレットとして公表しています。本団地再編叢書は、同様の趣旨で、関連の知見をブックレットとしてまとめるものです。描き下ろしもありますし、過去の出版物の中から抜粋したものもございます。お読みいただき、議論が展開されることを望んでいます。

本団地再編叢書のvol.06は、団地再編叢書vol.01(no.001~090)に引き続き、団地再編リーフレット(no.091~138)をブックレットにまとめたものです。

2013年11月 1日

関西大学戦略基盤団地再編プロジェクト 代表 江川直樹

Re-DANCHI leaflet (091-138)

- 066 ひたすら削減に向かう大阪府営住宅の現状と課題
角橋 徹也、保持 尚志
- 091 経済条件から見た分譲集合住宅(団地)の再編方向について
根津 昌彦、保持 尚志
- 092 建替えない団地再生
服部 岑生、宮崎 篤徳
ー市民コミュニティ・ビジネスによる挑戦ー
- 093 リファイニング建築と団地
青木 茂、宮崎 篤徳
- 094 日本における集合住宅団地の再編方法を探る
江川直樹、大月 敏雄、藤本 昌也、林 泰義、倉知 徹
- 095 堀川団地‘やわらかい’まちづくり再生ビジョン
高田 光雄、土井 脩史、生川 慶一郎
- 096 ストック活用時代の大規模団地再編への展望
江川直樹、宮崎 篤徳
ストックを活かしながら団地の構造(仕組み)を再編し、
多様で自立的(持続的)な“まち”へ再生する修復型団地
再編の提案 ver.1(2012)
～その1:建築基準法 86 条 一団地の解体～
- 097 ストック活用時代の大規模団地再編への展望
KSDP 男山提案部会、坂口文彦
ストックを活かしながら団地の構造(仕組み)を再編し、
多様で自立的(持続的)な“まち”へ再生する修復型団地
再編の提案 ver.1(2012)
～その2:更新可能な小さな単位への再編手法
・3 地区での再生イメージ～
- 098 住棟単位の多様な活用方法を模索する
角橋 徹也、保持 尚志
UR 都市機構の「住棟ルネッサンス計画 2」
- 099 老朽化した UR 団地の建て替え 3 事例
安原 秀、三谷 幸司、保持 尚志
ー多摩平の森・武蔵野緑町パークタウン・シャレール荻窪ー
- 100 団地再編のプロセスデザイン
糟谷 佐紀、吉田 祐介
和歌山県御坊市営・島団地の建て替え事業を事例として
- 101 UR 団地の再生と居住者参加
増永 理彦、保持 尚志
- 102 団地住戸のリノベーションを経験して
星田 逸郎、保持 尚志
ー観月橋団地・向ヶ丘第一団地・富田第二住宅ー
- 103 微気候と団地の景観
井上 洋司、保持 尚志
ー男山団地の緑道植栽及び路上駐車場の微気候の
再生に関する方向性についてー
- 104 街区を構成するウィーン公共集合住宅(団地)の持続性
江川直樹、保持 尚志
- 105 男山団地における植栽の実態調査
関西大学建築環境デザイン研究室+建築計画第1研究室
吉田 祐介
- 106 男山団地における空き住戸の実態調査
関西大学建築環境デザイン研究室+建築計画第1研究室
中尾礼太
- 107 男山団地における居住実験
永井 竜太、倉知 徹
- 108 男山団地における自家用車所有・カーシェアリング
保持 尚志、倉知 徹
利用意向調査
- 109 男山地域の再生・再編に関する住民意識調査報告
岡 絵理子
- 110 「団地再編住みよいまちへ 2012」展覧会・講演会の開催
倉知 徹
- 111 大阪府営住宅団地の現状と課題
中嶋 俊行、保持 尚志
- 112 住民の立場からみた千里ニュータウンの建替え事業
山口 岩次郎、保持 尚志
- 113 多摩平団地建替え事業から
笹原 武志、保持 尚志
- 住民・日野市・UR 三者勉強会による建替え事業 -
- 114 集住と住民参加の意味
重村 力、片岡 由香

- 115 男山団地 C2-305 における住戸改修実験 江川直樹、安原 秀、荒木 公樹、坂口文彦、辻村 修太郎、中尾 礼太、吉浦 啓史、吉田祐介
- 116 団地／それぞれの住まい歴調査研究 安原 秀、星田 逸郎、倉知 徹
- 117 “だんだんカフェ” の開催 芦田 康太郎、片岡 由香
- 118 “だんだんワークショップ” の開催 片岡 由香
- 119 ストック活用時代の大規模団地再編への展望（その2） 江川直樹、菊田 純一、池田 裕彦、荒木 公樹、川上 真誠、安原 秀、三谷 幸司
 ストックを活かしながら団地の構造（仕組み）を再編し、多様で自立的（持続的）な“まち”へ再生する修復型団地再編の提案
 ～UR都市再生機構浜甲子園団地（第Ⅳ期エリア）を舞台として～
- 120 公共住宅を中心とした地域風景の創出と住民管理の“だんだん”畑 江川直樹、小林 郁雄、橋本 敏子
 -南芦屋浜震災復興公営住宅団地-
- 121 団地再編技術ガイドライン トライアルその1（2012） 倉知 徹、江川直樹
- 122 UR男山団地再編（再生・更新）にあたっての提言 江川直樹、KSDP 提案部会
 -再編提案とその検証から-
- 123 団地再編技術ガイドライン トライアルその2（2013） 福本 優、倉知 徹、荒木 公樹、江川直樹
 “団地”からまちへ-持続的集住環境としての団地の在り様への理解-
- 124 住宅から見た高齢者の暮らしとこれからの千里ニュータウン 鳴海 邦碩、倉知 徹
- 125 “だんだんギャラリー” の開催 中尾 礼太、片岡 由香
 -大阪天神橋筋3丁目商店街での活動報告-
- 126 地方分権時代における住民協働のまちづくり 高橋 寛治、片岡 由香
 ~小さな再開発を連鎖させていく「飯田方式」の現場から~
- 127 男山団地中央センター地区の再生計画とだんだんテラスの提案 出町 慎、安原 秀、辻村 修太郎
- 128 団地再生に向けて～団地グリッド構想の構築～ 猪股 篤雄、福本 優、倉知 徹
 -神奈川県住宅供給公社の団地再生への取り組み-
- 129 建物再生における照明の役割と可能性 長町 志穂、塗師木 伸介、倉知 徹
- 130 メルカテッポの家再生の記録 井口 勝文、関谷 大志朗、倉知 徹
 -再生デザインを通して考えるストックの活用-
- 131 団地再生の活路 奥茂 謙仁、花牟禮 幸隆、坂口 文彦、倉知 徹
 -屋外環境改修と住棟の断熱エコ改修の取り組み-
- 132 まちづくりの時代の公共空間・コモンスペースのデザイン 中井 祐、中尾 礼太、倉知 徹
- 133 UR 団地子育て支援活動の取り組み 大島 祥子、松浦 知子、倉知 徹
 -団地再生の具体的方策に関する報告書から（2007）-
- 134 「新しい公」による団地の住環境マネジメントの展望 山本 茂、川辺 隼、倉知 徹
- 135 大規模団地の総合的な再生に向けた検討～横浜市の場合～ 高鍋 剛、近藤 拓也、倉知 徹
- 136 まちづくり+クリエイティブ 永田 宏和、芦田 康太郎、倉知 徹
 -市民参加の方法論、風の人からの提言-
- 137 市民によるまちづくりの支援方法 泉 英明、草田 将平、倉知 徹
- 138 団地型分譲集合住宅の再編手法の提案 江川直樹、菊田 純一、荒木 公樹
 -さまざまな手法を織り混ぜた汎用性の高い提案をめざして-

団地再編叢書 VOL.01 『LEAFLET：001～090』

001	イギリス・マンチェスター ヒューム地区の団地再生	鳴海 邦碩、松永 安光、山本 聡、倉知 徹
002	ドイツ・ライネフェルデ 南団地の再生	大坪 明、片岡 由香
003	オランダ・アムステルダム ベルマミーア団地の再生	角橋 徹也、保持 尚志
004	団地再編前後の空間比較模型の制作	山中 優、倉知 徹
005	国内団地再編に関わる空間提案の候補団地の選定	福本 優
006	ベルリンの世界遺産 近代集合住宅群を読む	安原 秀
007	イギリス社会住宅の団地再生	佐藤 健正、倉知 徹
008	アジアの集合住宅・団地の理解	鳴海 邦碩
009	浜甲子園団地の再生 さくら街（建替1期）と全体計画	江川 直樹
010	既存ストックを活用した団地再生の実践と提案	星田 逸郎、宮崎 篤徳
011	自然と生活と建築と都市	遠藤 剛生、倉知 徹
012	同潤会による複合開発と震災復興住宅	大月 敏雄、保持 尚志
013	大阪集合住宅団地 黎明期	岡 絵理子
014	サステイナブルな団地再生	小玉 祐一郎、保持 尚志
015	住み手主体のコーポラティブ住宅・実践の今	伴 年晶
016	ワークショップ・ハウジング 御坊島団地の再生（1-5期）	江川 直樹
017	ヨーロッパ共同体の都市づくり憲章 - 新アテネ憲章 -	鳴海 邦碩、保持 尚志
018	オランダの空間計画論 その1 干拓と治水による国づくり	角橋 徹也、保持 尚志
019	オランダの空間計画論 その2 都市計画・国土計画制度	角橋 徹也、保持 尚志
020	オランダの空間計画論 その3 多心型環状都市・ラントスタット	角橋 徹也、保持 尚志
021	オランダの空間計画論 その4 20世紀アムステルダムの都市政策	角橋 徹也、保持 尚志
022	オランダの空間計画論 その5 社会住宅と家賃補助制度	角橋 徹也、保持 尚志
023	さまざまな手法を織り混ぜた埠頭から住宅地へ転用 - オランダ・アムステルダム東部港湾地区 -	荒木 公樹
024	living heritage としての“団地” 北欧の団地再生	橋寺 知子
025	中国・北京百万庄住宅団地	坂口 文彦、中尾 礼太、福本 優、鳴海 邦碩、岡 絵理子
026	ハノイ集合住宅・団地の現状 - GIANG VO の調査 -	中尾 礼太、坂口 文彦、福本 優、鳴海 邦碩、岡 絵理子
027	フランスの近年の団地更新事例について	阿部 順子、宮崎 篤徳
028	海外団地再生・空間比較の実測調査 - イギリス マンチェスター・ヒューム -	倉知 徹
029	海外団地再生・空間比較の実測調査 - ドイツ ライネフェルデ・南団地 -	倉知 徹
030	海外団地再生・空間比較の実測調査 - アムステルダム・ベルマミーア -	倉知 徹
031	ヨーロッパの団地再生事例から	深尾 精一、保持 尚志
032	戦前団地を中心にドイツ・オランダを巡って（ドイツ編）	大坪 明
033	戦前団地を中心にドイツ・オランダを巡って（オランダ編）	大坪 明
034	ロンドン社会住宅の再生手法と現況	増田 和起、倉知 徹
035	ロンドン ブランドン団地の再生（手法と現況）	吉浦 啓史、倉知 徹
036	ロンドン アイレスベリー団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
037	ロンドン ラフボロウ団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
038	ロンドン レオポルド団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
039	ロンドン モーツァルト団地の再生（手法と現況）	吉田 祐介、倉知 徹
040	ロンドン リービューハウス団地の再生（手法と現況）	吉田 祐介、倉知 徹
041	ロンドン ランヴェルロード団地の再生（手法と現況）	吉浦 啓史、倉知 徹
042	ロンドン テヴィオット団地の再生（手法と現況）	吉田 祐介、倉知 徹
043	ロンドン マーキス団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
044	ロンドン トレデガー団地の再生（手法と現況）	吉浦 啓史、倉知 徹
045	ロンドン ノースペカム団地の再生（手法と現況）	吉田 祐介、倉知 徹
046	ロンドン トローブリッジ団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
047	ロンドン モンティース団地の再生（手法と現況）	吉田 祐介、倉知 徹
048	ロンドン ストーンブリッジ団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
049	ロンドン チャークヒル団地の再生（手法と現況）	吉浦 啓史、倉知 徹

050	ロンドン ウッドベリーダウン団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
051	ロンドン ホリーストリート団地の再生（手法と現況）	吉浦 啓史、倉知 徹
052	ロンドン リファールブル団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
053	ロンドン エンジェルタウン団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
054	ロンドン コインストリート団地の再生（手法と現況）	増田 和起、倉知 徹
055	再生現場を空間計画の立場から確認して（ヒューム地区）	江川 直樹
056	再生現場を空間計画の立場から確認して（ベルマミーア地区）	江川 直樹
057	北京における創成期集合住宅・団地の建設時の環境	鳴海 邦碩
058	ハノイの集合住宅のDIYファサード	鳴海 邦碩
059	ハノイでカワイイをさがす 団地の竹下通り	岡 絵理子
060	再生現場を空間計画の立場から確認して（La Duchere, Lyon）	江川 直樹
061	再生現場を空間計画の立場から確認して（Poptahof, Delft）	江川 直樹
062	再生現場を空間計画の立場から確認して（Montbeliard-Bethoncourt）	江川 直樹
063	研究担当者の団地再編イメージ	岡 絵理子
064	サステイナブルなコミュニティをめざして	松永 安光、宮崎 篤徳
065	千里ニュータウンにおける 「再生地処分方式による建替え」の批判的分析	角橋 徹也、保持 尚志
067	明舞団地と住民活動の実際ー団地再生に向けた取り組みー	糟谷 佐紀、室崎 千重、平山 洋介、保持 尚志
068	UR 賃貸住宅を公的に再生・活用する	増永 理彦、宮崎 篤徳
069	団地再生とはまちづくりである 神戸の近代都市計画を事例として	小林 郁雄、増田 和起
070	郊外ニュータウンのオールドタウン化とその再生	三好 庸隆、保持 尚志
071	規格化と個別化の融合：R.M. シンドラーの集合住宅	末包 伸吾
072	周辺の環境を高める建築-独立住宅の設計から-	辻村 修太郎、築田 良、今井 沙代、倉知 徹
073	千里ニュータウン藤白台府公社「再生地」における 自治会、公社、民間事業者のコラボレーションによる団地再編	角橋 徹也、保持 尚志
074	団地再生計画 団地からまちへー仙台市鶴ヶ谷の事例よりー	川原 晋、保持 尚志
075	ニュータウン：タウンの計画文化とその解体 ー千里ニュータウンは文化的景観かー	小浦 久子、宮崎 篤徳
076	重層的な生活困難を抱えた単身困窮者の住居	糟谷 佐紀、室崎 千重
077	シナリオ・アプローチによる団地再編	高田 光雄、土井 脩史
078	サステナブル社会づくりの核となる団地再生 ー“エコ団地をつくるオープンビルディング”の現状	澤田 誠二、宮崎 篤徳
079	団地マネジメントの時代へーUR 団地再生のこれからー	巽 和夫、保持 尚志
080	団地を「ふるさと」にする方法を考える 「生活空間の履歴」の解読への参加と協働をめぐる	延藤 安弘、保持 尚志
081	団地は「自然の都市」に変わりうるか	田端 修、宮崎 篤徳
082	阪神・淡路大震災に係る災害復興住宅の景観形成指針	江川 直樹、星田 逸郎
083	「八幡・樟葉地区開発基本計画」の概要と男山地区周辺を語る	馬場 明男、保持 尚志
084	再生事例に見る従前従後の空間比較模型 (イギリス・ヒューム地区 1/2000)	倉知 徹、宮崎 篤徳、増田 和起
085	再生事例に見る従前従後の空間比較模型 (ドイツ・ライネフェルデ地区 1/2000)	倉知 徹、宮崎 篤徳、増田 和起
086	再生事例に見る従前従後の空間比較模型 (オランダ・ベルマミーア地区 1/2000)	倉知 徹、宮崎 篤徳、増田 和起
087	再生事例に見る従前従後の空間比較模型 (オランダ・ベルマミーア地区 1/1000)	倉知 徹、宮崎 篤徳、増田 和起
088	再生事例に見る従前従後の空間比較模型 (中国・百万庄団地 1/2000)	岡 絵理子、倉知 徹、宮崎 篤徳、増田 和起
089	再生事例に見る従前従後の空間比較模型 (ベトナム・ジャンボ団地 1/2000)	岡 絵理子、倉知 徹、宮崎 篤徳、増田 和起
090	集合住宅と戸建て住宅が混在共棲するふつうの街への再生 ー人間サイズのまちの再生 若宮地区震災復興住環境整備ー	江川 直樹

団地再編叢書 vol.06

- 団地再編 住みよいまちへ2013 -

LEAFLET : 091-138

2013年11月 1日 初版第1刷発行

企画・編集 江川直樹 宮崎篤徳 倉知徹 片岡由香 / 関西大学 戦略基盤 団地再編プロジェクト室
発行所 関西大学 先端科学技術推進機構 地域再生センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
電話：06-6368-1111（代表） 内線：6720

本研究は、「文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（平成23年度～平成27年度）」
によって実施されたものである。